

NPO法人じんかれん 第46回「県民の集い」in 平塚

現在の精神科医療は本当に人の心を治しているのでしょうか

演題 これからの精神科医療を考える

当事者・家族・医療者がお互いを理解するために何が必要なのか？

～母の公表から8年を経て思うこと～



イラスト 中村ユキ氏

講師 夏苺郁子氏

児童精神科医／やきつべの徑診療所

私も私の母も、精神疾患の当事者でした。当事者・家族でなければ分からないことがあります。精神科医療に携わるすべての方々へ、本人・家族の本当の気持ちを伝えることが、精神科医として生きている私の役割だと思っています。

日時 11月13日(水) 12:30～16:00

会場 平塚市中央公民館大ホール 定員700人

★★★プログラム★★★

12:00 受付

12:30 アトラクション ひよこバンド

13:00 式典

13:30 講演 『当事者・家族・医療者がお互いを理解するために何が必要なのか
～母の公表から8年を経て思うこと～』

講師 夏苺 郁子 氏

15:10 パネルディスカッション

「現在の精神科医療は本当に人の心を治しているのでしょうか」

参加無料

主催：NPO法人じんかれん（神奈川県精神保健福祉家族会連合会）

湘南あゆみ会、秦野精神障害者家族会のぞみ会

後援：神奈川県・平塚市・大磯町・二宮町・秦野市・（社福）神奈川県社会福祉協議会・（社福）平塚市社会福祉協議会・（社福）大磯町社会福祉協議会・（社福）二宮町社会福祉協議会・（社福）秦野市社会福祉協議会・（N）神奈川県精神障害者地域生活支援団体連合会・（一般社）神奈川県精神科病院協会・（一般社）神奈川県精神神経科診療所協会・（一般社）神奈川県精神保健福祉士協会・（一般社）神奈川県医療ソーシャルワーカー協会・（一般社）日本精神科看護協会神奈川県支部・（一般社）神奈川県精神保健福祉協会（順不同）

講師プロフィール

札幌市生まれ。10歳のとき、母が統合失調症にかかる。家庭を顧みない父親とは疎遠であり、病んだ母親と二人の孤立した過酷な少女時代を送る。両親が離婚後、実家に引き取られた母と会うことを拒む。孤独と絶望から二度の自殺未遂。友人の仲介から母と再会した。その後イラストレーターの中村ユキ著「我が家の母はビョーキです」を読み、母の統合失調症と真正面から向き合うことにした。浜松医科大学医学部を卒業後、やきつべの径診療所を開業。現在は焼津市在住で精神科医である夫とともに診療所を営む傍ら、母の介護経験を基にした統合失調症の理解・啓蒙のための運動に取り組んでいる。

ひよこバンド

ひよこバンドは秦野病院デイケアのメンバーで結成されたロックバンドです。ギター、ベース、ドラムを軸にしてバンドサウンドのROCK、POPSのカバーやメンバーのオリジナル曲を演奏しています。ひよこバンドの「ひよこ」は初心者という意味合いですが、最近では実力も上がってきているので、かっこよいひよこ達の音楽を是非とも聴いて下さい。

《会場案内》 平塚市中央公民館大ホール 住所 平塚市追分1番20号

【公共交通機関をご利用の場合】

JR 東海道線平塚駅北口バスターミナル 4番のりばから乗車
5つめのバス停（崇善小学校前の次）江陽中学校下車徒歩1分

【徒歩で来られる場合】

JR 東海道線平塚駅北・西口より徒歩15分 道案内がいます

【お車の場合】

お問い合わせください

【機能・設備・参加時のご注意】

- ★車いすの貸し出し（あり）
- 障がい者用トイレ（あり）
- ★撮影（不可）、録音（可能）

バザーは12時からです。お待ちしております



《お問い合わせ》 NPO 法人じんかれん

TEL 045-821-8796 火・木曜日 10:00~16:00

《お申し込み》 できるだけ9月30日までに、下記の申込書にご記入の上、じんかれん事務所 FAX 045-821-8469までご連絡ください。

当日参加も可能です。メール (jinkaren@forest.ocn.ne.jp) でもお受けいたします。

……参加申込書……

月 日

	氏 名	該当するお立場に○をつけてください	所属（家族会など）
①		家族・当事者・行政・医療・福祉・学生・一般	
②		家族・当事者・行政・医療・福祉・学生・一般	
③		家族・当事者・行政・医療・福祉・学生・一般	
④		家族・当事者・行政・医療・福祉・学生・一般	
⑤		家族・当事者・行政・医療・福祉・学生・一般	
⑥		家族・当事者・行政・医療・福祉・学生・一般	
⑦		家族・当事者・行政・医療・福祉・学生・一般	